

主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人澁谷正俊の上告趣意（後記）は、刑訴四〇五条の上告理由に当たらない。（所論引用の大審院判例は本件に適切でない）また、記録を精査しても同四一一条を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一四条三八六条一項三号により主文のとおり決定する。

この決定は、裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年三月一六日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官	霜	山	精	一
裁判官	栗	山		茂
裁判官	小	谷	勝	重
裁判官	藤	田	八	郎